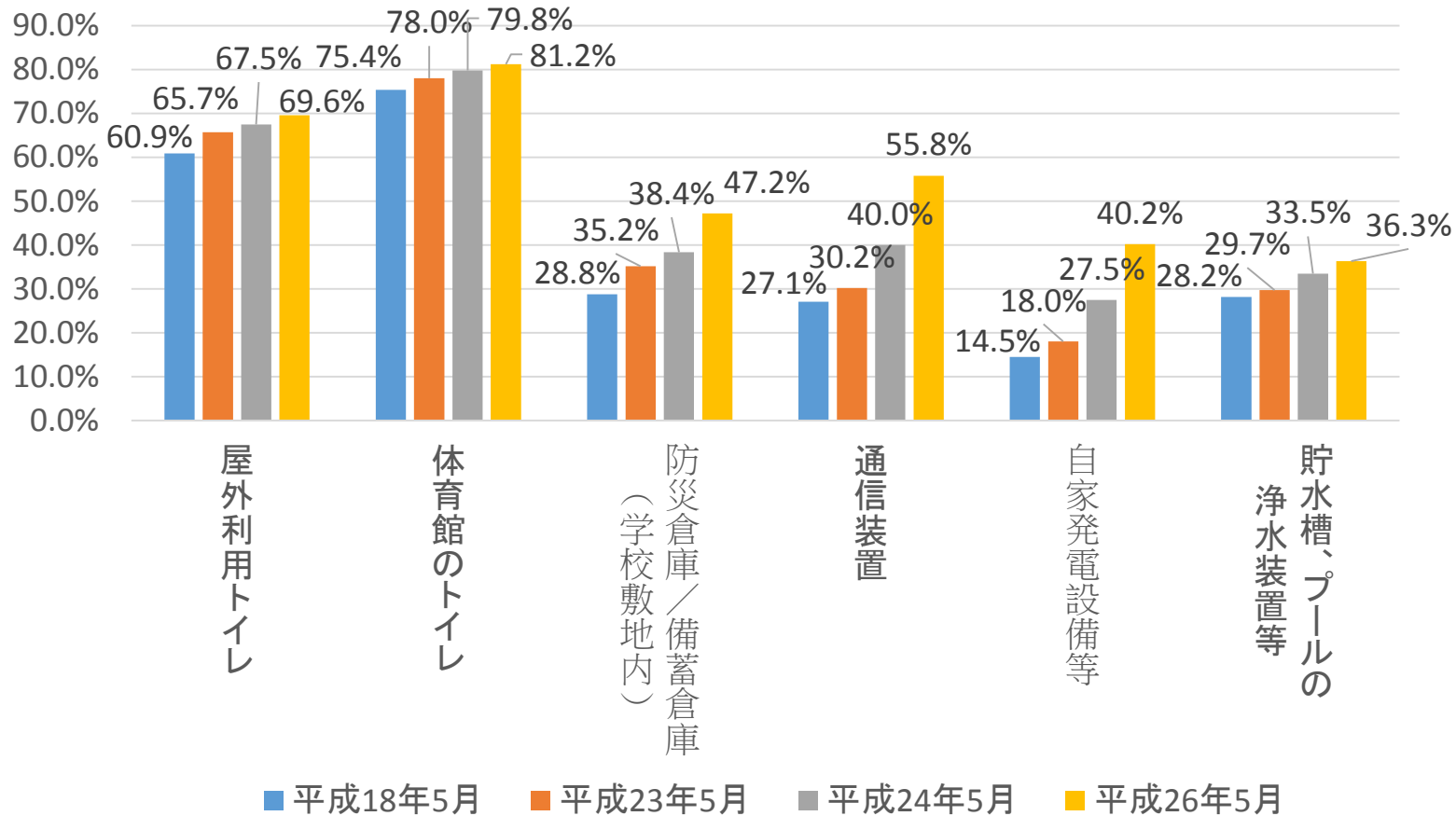


緊急避難場所等に指定されている学校の防災関係施設・設備の整備状況



※平成24年調査は、岩手県、宮城県、福島県は含まない。

※自家発電設備等：平成24年度調査における設置数には、災害時に使用可能な太陽光発電設備、蓄電池、協定等により他所有の発電機を学校が優先使用できるものの数が含まれている。

出典：本資料は、文部科学省資料「学校施設の防災機能に関する実態調査の結果について」(2012年・2014年版)をもとに図表作成。

前頁の図の詳細情報

前頁の図の標題		緊急避難場所等に指定されている学校の防災関係施設・設備の整備状況
同図のポイント		通常の学校業務に加えた防災の設備の導入が進んでいない。
出典の詳細	資料名1	文部科学省「学校施設の防災機能に関する実態調査の結果について」<2012年12月>
	標題	表2 避難所に指定されている学校の防災関係施設・設備の整備状況
	URL	http://www.nier.go.jp/shisetsu/pdf/bousaikinou2012b.pdf
	資料名2	文部科学省「学校施設の防災機能に関する実態調査の結果について」<2014年10月>
	標題	図 11 学校の防災関係施設・設備の整備割合の推移(%)
	URL	http://www.nier.go.jp/shisetsu/pdf/bousaikinou2014.pdf
キーワード		避難場所、自家発電設備、整備状況、防災倉庫